



教会報

キリストのうちに主の平和を広めよう

5月は聖母マリア様の月です。

今月は、この春、吉祥寺教会に着任されたテレンシオ神父様に、マタイ福音書の系図を通して、マリアさまが私たちの救いにおいてどのような大切な役割を担っておられるのかを分かち合っていました。神父様のプロフィールはP3をご覧ください。

慈しみの源泉、新しい創造の夜明けであるマリア

— マタイ福音書 1:1-17 黙想 —

マタイ福音書の系図は、単なる名前の羅列ではなく、神の約束がいかに人類の脆さを貫き、失われた者を迎えに来られたかを示す「救済史」の地図です。

抗いがたい潮流

アダム以来、人類は原罪によって水源が汚染された川の流れのようでした。系図の中で39回繰り返される「もうけた」という言葉は、自らを清めようとする人間の限界を象徴しています。誰もが生理的な連鎖の中に閉じ込められ、癒やではなく「罪の傷」を受け継ぐことしかできませんでした。

歴史の裂け目

この流れがいかに自力で清まらないかを示すため、神はタマル、ラハブ、ルツ、Betsyebaという「裂け目」のある歴史を持つ女性たちを登場させました。彼女たちは、人間の血筋だけでは救いに至れないという行き止まりの証しです。救いは濁った流れの中からではなく、神の純粋な介入によってのみもたらされるのです。

堤防であり、門である方

歴史のどん底で、神の答えとしてマリアが現れました。彼

女は、過去からの罪の濁りを食い止める霊的な「堤防」となり、同時に天からの命の水が降り注ぐ「門」となりました。マリアは主イエスに肉体を与えましたが、その命は汚染された血からではなく、聖霊の力によって直接もたらされたのです。

新しい創造の夜明け

16節で、それまでの能動的な連鎖は断絶します。聖書は男性の力を記さず、「マリアから……イエスがお生まれになった」と記しました。これは人間の野心の産物ではなく、歴史を贖うために降られた純粋な「神の慈しみ（ミゼリコルディア）」の宣言です。

結び

マリアは、罪の流れが止まる源泉であり、新しい歴史が始まる湧き水です。彼女という転換点を通して、主は私たちの暗い歴史を背負い、それを根源から洗い清めてくださるのです。



キリスト者の生活における典礼の教育的機能(その2)

主任司祭 B. Nowak svd

第2章 信仰・祈り・犠牲を学ぶ場としての典礼

典礼がもつ教育的機能の次のグループは、人間の霊的生活を直接的に形作る機能です。第一に、典礼は生きた信仰を学ぶ場です。キリスト教の信仰は、宗教的真理を知的に受け入れることのみにとどまらず、体験と実践を必要とします。典礼において信者は、神について聞くだけでなく、秘跡的なしるしを通して神と出会います。これによって、信仰は単に知識として知っている教えではなく、実感できる現実となります。

信仰の形成と密接に関連しているのが、「祈りの学校」としての典礼の機能です。典礼は信者に整えられた祈りの形を与えて、どのように神に語りかけるべきか、どのような内容を表現すべきか、またどのような内的姿勢を取るべきかを教えます。信者は祈りの言葉を教会から受け取れますので、それを自ら作り出す必要はなくなるわけです。さらに、典礼の繰り返しとリズムは、信仰の継続的な歩みを育み、神との関係を深める助けとなります。

典礼はまた、自己犠牲の姿勢を育みます。現代人はしばしば犠牲や節制を避け、快適さや消

費を優先します。しかし、ミサ（聖体祭儀）は、キリスト教的な生き方というものが自己犠牲の覚悟と神の意志への従順に繋がっていることを示しています。これは苦しむことを目的としているのではなく、真の愛に生きるために、価値の低いことを犠牲にして、より高い価値のあることを選び取ることを意味します。典礼は自己犠牲、すなわち愛の実践を私たちに呼びかけるだけでなく、それを実行するための力をも与えてくれるのです。

これらの機能の共通点とは、人間の内面的を形成する働きです。典礼は信仰を育み、祈りを教え、犠牲を払う準備をさせます。これにより、キリスト教的教育は知的な領域に止まらずに、霊的・道徳的な領域にも及ぶのです。

*

このように典礼によって形成された人間の内面は、共同体における人間関係や日常生活の中でさらに補完され、成長していきます。したがって、次章では、共同体を築く場、信仰と生活を統合するための場としての典礼について語ります。

司祭団の紹介



テレンシオ神父様
テレンシオ・トライ・ヤント・オラ



アナンシー助祭様
アナンシー・アックア・エヴァンス

ニックネーム テレンシオ
出身 北中央ティモール県（TTU）、ケファメナヌ市、エバンネヌク
叙階式 2023年10月1日
メッセージ：「笑顔がある場所、そこがあなたの帰る家になる」という言葉があります。共に微笑みを分かち合い、誰もが心から安らげる温かな「家」を、一緒に築いていきましょう。

生年月日 12月13日
出身地 ガーナ
叙階の日 助祭叙階は、2026年3月14日
場所 神言神学院（名古屋）
霊名 霊名よりも祝日（feast day）です。12月8日（無原罪の聖母マリア）

趣味：音楽を聞くのが大好き好き。好きなジャンルはハイライフ（highlife）。主にガーナの音楽ジャンル。
メッセージ：現在の苦しみは、将来わたしたちに現されるはずの栄光に比べると、取るに足りないとおたしは思います（ローマの信徒への手紙 8:18）。

2026年度のテーマ

吉祥寺教会の2026年度年間テーマに、多くのご提案をいただき、ありがとうございました。司牧評議会での検討の結果、「キリストのうちに主の平和を広めよう」に決まりました。新しいテーマのもと、心を合わせてともに歩んでまいりましょう。

「キリストのうちに主の平和を広めよう」

司牧評議会規約（暫定版）について

カトリック吉祥寺教会司牧評議会では、2025年8月より「司牧評議会規約」の準備を進め、このたび2026年3月22日に「司牧評議会規約（暫定版）」を承認しました。詳細は教会ホームページに公開予定です。

{ 聖週間～復活祭ミサ }



聖木曜日 4月2日

午後7時より、主の晩餐の典礼が行われ、洗足式ではザック神父様に6名の信徒が足を洗っていただきました。また、聖体は小聖堂に安置され、夜遅くまで多くの方が祈りのために訪れました。



聖金曜日 4月3日

午後3時より、十字架の道行が行われました。午後7時より、主の晩餐の典礼が行われ、150名以上の方が参加されました。

復活の聖なる徹夜祭 4月4日

4月4日、復活徹夜祭が行われました。光の祭儀では聖堂入口に火が灯され、その光が聖堂内へと広がりました。200名以上が参加し、喜びのうちに復活を祝いました。また、この夜2名の方が洗礼を受けられました。



復活祭 4月5日

4月5日9時、10時半、14時、17時に復活祭が祝われました。主イエスのご復活を喜びのうちに祝い、多くの信徒がともに祈りをささげました。



祝賀会

10時半ミサ後に信徒会館大ホールで祝賀会が開催され、約180名が参加されました。ポクダン神父様によるお祈りに始まり、受洗者紹介、テレオンシオ司祭様・アナンシー助祭様の自己紹介、ヒ神父様・ザック神父様のお別れのご挨拶が行われました。その後、乾杯、食事と歓談のひとときを過ごし、聖歌「ごらんよ 空の鳥」を皆で歌い、お祈りをもって閉会となりました。祝賀会で皆さまからお寄せいただいた「ごちそうさま献



金」は、28,799円となりました。ご協力ありがとうございました。なお、当日の経費についてご報告いたします。

支出	オードブルデリバリー	¥180,260
	飲み物	¥26,896
	その他(紙皿ほか)	¥660
収入	ごちそうさま献金	¥28,799
差引		¥179,017

神のいつくしみの主日 4月12日

この日にあわせて、聖堂に「いつくしみのイエス」の大きなご絵が飾られました。周囲のフレームはポクダン神父様の手作りによるものです。ご絵は、聖ファウスティナの体験に基づいて描かれたものです。1931年、ポーランドの修道院で祈っていた彼女の前にイエスが現れ、胸から赤と淡い青の光を放つ姿を示されたと伝えられています。この光は、十字架上でイエスの脇腹から流れ出た血と水を象徴し、犠牲の愛と新しいいのち、清めの恵みを表しています。このイメージは神のいつくしみを表すものとして広まり、2000年、聖ヨハネ・パウロ2世によって「神のいつくしみの主日」が定められ、教会全体で記念されるようになりました。



{ 日曜学校 入学式・始業式 4月19日 }

4月19日、日曜学校の入学式・始業式が行われました。新1年生2名、転入生4名を迎え、全生徒35名で新しい年度がスタートしました。担当はアナンシー助祭です。子どもたちのこれからの歩みを、皆であたたく見守っていきましょう。



{ 司牧評議会メンバーの紹介 }

2026年度司牧評議会のメンバーです。どうぞよろしくお祈りします。

役員 (敬称略)

司牧評議会会長 (信徒代表): 松本幸一

司牧評議会副会長: 平澤忍

経済評議会会長: 田島昌興

典礼部: 平澤忍 (部長)・林俊子・赤尾敦子・土屋小百合・櫻井恵美

広報部: 小林由衣 (部長)・山田美佐・稲生聡宏

施設管理部: 福島万里子 (部長)・山本朋子・Vu Nguyen (グエン・ヴ)・中谷健一郎・高田浩明・北川洋

行事推進部: 大家俊子 (部長)・三輪洋美・武田あきこ・稲生聡宏

武蔵野宣教協力隊: 土屋小百合・中谷健一郎

一粒会: 櫻井恵美

書記: 赤尾敦子・山田美佐

評議委員 (敬称略)

日曜学校: 小林由衣、田島智子

青年会:

マリア会: 七海玲子、藤田涼子

ヨゼフ会: 八木克昌

フィリピンコミュニティ(FCC-OK): Bituin 島田

ベトナムコミュニティ: Vu Nguyen (グエン・ヴ)



{ 今後の予定 }

マリア祭

5月10日(日)10:15~10:30

5月は聖母マリア様の月です。教会の庭のマリア像の前で、聖歌を歌い、祈りをささげます。また、お持ちいただいたお花をおさげいただけます。ぜひ、ご自宅でご育てられたお花やご用意いただいたお花をお持ちください。

聖霊降臨のお祝い

5月24日(日)

吉祥寺教会は、聖霊にささげられた教会です。聖霊降臨の主日に、皆でともにお祝いをいたします。10時半のミサは国際ミサとし、ミサ後には信徒会館大ホールにて持ち寄り形式の茶話会を予定しています。各グループまたは各自からの差し入れをお待ちしております。差し入れは、10時半ミサ前に大ホールにお持ちいただけますと幸いです。

なお、今回は5月31日(第5主日)と入れ替えて国際ミサを実施するため、同日は通常のミサとなります。

第6回地区集会

6月7日(日)より開始

6月7日から7月5日までの毎週日曜日、11時45分より、2地区ずつ地区集会を開催します。詳細が決まり次第お知らせいたします。ぜひご参加ください。

聖堂・トイレのお掃除

5月より、毎月第2日曜日の10時半ミサ終了後に聖堂・トイレのお掃除を行います。

※これまでの第4日曜日から変更となります。

リビング・ロザリオ
Living Rosary
~すべての信徒の皆さまへ~

5月は聖母マリアの月です。ロザリオの祈りを通して、信仰のうちに心をひとつにしませんか。どなたでもご参加いただけます。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時	2026年5月17日(日) 13:00~
場所	教会敷地内 <small>*雨天の場合は、教会内で行います。</small>
主催	フィリピン人共同体
協力	ベトナム共同体・すべての信徒の皆さま

※14:00よりフィリピン語ミサが行われます。

お知らせ

主日のミサ Sunday Mass

曜日	言語など	時間
土曜日 Saturday	日本語 (Japanese)	17:00
日曜日 Sunday	日本語 (Japanese)	9:00 10:30 17:00
第一日曜日 1st Sunday	English (英語)	14:00
第二日曜日 Chúa Nhật thứ hai	Tiếng Việt (ベトナム語)	14:00
第三日曜日 3rd Sunday	Tagalog (タガログ語)	14:00
第五日曜日 5th Sunday	International Mass (国際ミサ)	10:30

週日のミサ Weekday Mass

曜日	時間
月、火、水曜日 / Mon, Tue, Wed	6:45
木曜日 / Thu	18:30
金、土曜日 / Fri, Sat	10:30

カトリック吉祥寺教会の講座

曜日	時間	講座名	担当者	場所	対象者 / 内容
火	10:00 毎週 (月の第1火休み)	聖書の朗読と分かち合い	フリッツ神父	小ホール	信者、一般の方 / 新約聖書
	11:00 毎週 (月の第1火休み)	新約聖書入門	ボクダン神父	中ホール	信者 / マタイの福音書
	15:00 毎週 (月の第1火休み)	典礼と秘跡	テレンシオ神父	中ホール	信者 / 典礼と秘跡について
水	11:00 毎週 (月の第1水休み)	聖書入門	アナンシー助祭	中ホール	信者 / 聖書に関する教会の教え
木	10:00 毎週 (月の第1木休み)	Bible reading and sharing	Fr. Frytz	小ホール	Intended audience: faithful, general public Content: The New Testament
	11:00 毎週 (月の第1木休み)	恩恵の架け橋聖母マリア	テレンシオ神父	中ホール	信者 / 父である神は、聖母マリアを通してどのように働くかについて
	19:00 毎週 (月の第1木休み)	キリスト教基礎	ボクダン神父	中ホール	一般の方、洗礼・堅信の準備をする方、信者 / カトリック教会の基本的な教え
土	11:00 毎週 (月の第1土休み)	キリスト教基礎	ボクダン神父	中ホール	一般の方、洗礼・堅信の準備をする方、信者 / カトリック教会の基本的な教え

- 洗礼を希望している方、キリスト教に興味をお持ちの方、どうぞご参加ください。
- 受洗後のフォローアップのため、また、聖書・教理の学びを深めるために信徒の方もご参加ください。
- 受講料は必要ありません。 ● 国民の祝日にはすべての講座は休講となります。



吉祥寺教会 公式 LINE

週に一度、主任司祭より福音のメッセージと教会からのお知らせ配信されます。ぜひご登録ください。

カトリック吉祥寺教会 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-7-8 Tel. 0422-440181 Fax. 0422-440180
維持献金 振込口座 郵便振替口座番号:00120-1-6084 カトリック吉祥寺教会
事務室 受付時間 月曜日 休 / 火～金 10:00～15:00 / 土 0:00～17:00 / 日 9:00～15:00

<https://kichijoji-catholic.org/>

